

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2022年10月13日
東日本電信電話株式会社 秋田支店

由利本荘市×秋田県立大学×NTT 東日本グループ 無人店舗運営の実証実験を開始 ～国内初！自治体および大学におけるコンテナ型スマートストアの実証を行います～

東日本電信電話株式会社 秋田支店(支店長:澤村 誉)は、由利本荘市(市長:湊 貴信)、公立大学法人秋田県立大学(理事長:小林 淳一)、テルウェル東日本(代表取締役社長:谷 誠)、みちのくキャンティーン株式会社(代表取締役社長:外崎 達正)と共同し、店舗向けスマート化ソリューションを用いた無人店舗運営の実証実験を、10月20日から2ヶ月間、秋田県立大学本荘キャンパス内で実施します。

1.実証実験の目的・概要

小売店の撤退および運転免許証を返納した高齢者の方をはじめとする「買い物に不便と苦勞を感じる市民の方々」の地域課題解決を図るとともに、働き手不足の解消、感染症対策の非接触ニーズ、住み慣れたところに誰もがいつまでも安心して暮らすことができる田園都市をめざし、無人店舗運営の実証実験を行います。

ICTを活用したスマートストアは、販売要員およびレジ要員を置かず、入店から商品選択、セルフレジ決済、退店までを利用者ご自身のスマートフォンのみで完結する仕組みで、防犯カメラ等によりセキュリティを確保し、専用アプリを使用して入出店管理と買い物をコントロールします。

なお、自治体および大学におけるコンテナ型スマートストアの実証実験は、日本国内で初めてとなります。

2.実証実験の内容

(1)設置場所:秋田県立大学本荘キャンパス内クラブハウス横

(2)実証期間:2022年10月20日～2022年12月20日

(3)実証内容

- ①大学キャンパスへの無人店舗の設置
- ②学校売店運営事業者による無人店舗の運営
- ③県立大学との購買・顧客行動データを用いた店舗運営でのデータ活用



<店舗外観イメージ(秋田県立大学本荘キャンパス内)>

3.各社の役割

由利本荘市	スマートストア店舗関係者との調整 今後の市内展開を踏まえた分析
秋田県立大学	県立大学本荘キャンパスの設置場所の提供 経営システム工学の研究テーマであるDXによる社会変革のあり方を検討する一環として、スマートストアの実用性の検証 スマートストアに係る商品情報の登録・修正、運営データの分析
みちのく キャンティーン	スマートストア店舗の運営・管理 店舗運営(商品仕入、搬入、陳列、販売、廃棄等)
NTT東日本	スマートストア設置に係るコンサル・工事・作業 スマートストア運営に必要なICTサービスの提供
テルウェル東日本	コンテナ型スマートストア店舗「ピックアップBOX」の設置 店舗向けスマート化ソリューション「スマートア」の提供 商品登録・修正等店舗運営サポート 利用者、店舗運営者からのアプリに関する問合せ対応 スマートストア運営データの収集と県立大学への提供

4.オープニングセレモニーのご案内

(1)日時:2022年10月20日(木) 10:30~

(2)場所:秋田県立大学本荘キャンパス内クラブハウス横

(3)内容:関係者あいさつ、テープカット、買い物デモンストレーション

※取材を希望される場合は、**【10月19日(水)12:00】**までにお申し込みください。

東日本電信電話株式会社 秋田支店 企画総務部 広報担当 Tel:018-836-8923

5. 本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

東日本電信電話株式会社 秋田支店

ビジネスイノベーション部 鈴木・加藤

Tel:0800-800-8148